

## 自動制御の多分野応用小委員会（第25期・第2回）議事録

日時：令和3年11月13日（土）12:00～13:00

場所：遠隔会議（主催会場：大阪大学情報科学研究科棟計画数理学講座研究室）

出席（順不同・敬称略）：全21名

浅間一（東大），井村順一（東工大），岩崎誠（名工大），榎木哲夫（京大），藤崎泰正（阪大），水野毅（埼玉大），太田快人（京大），岡宏一（高知工科大），貝原俊也（神戸大），金子修（電気通信大），佐藤昌之（JAXA），中野公彦（東大），平田健太郎（岡山大），藤本康孝（横浜国大），増田士朗（東京都立大），山下善之（東京農工大），渡辺亨（日大）

報告者：大塚敏之（京大），平田光男（宇都宮大），桜間一徳（京大）

オブザーバ：鈴木雅康（宇都宮大）

欠席：なし

資料1-1：自動制御の多分野応用小委員会（第25期・第1回）議事録

資料1-2：自動制御連合講演会運営委員会規程

資料2-1：第64回自動制御連合講演会開催報告

資料2-2：制御工学教員協議会（2021年）報告

資料3：第65回自動制御連合講演会実施案

議事：

### （1） 前回議事録の確認

藤崎（阪大）委員長より，資料1-1の説明と確認がなされた。

### （2）自動制御連合講演会の運営に関する事項

#### ① 第64回自動制御連合講演会報告

大塚（京大）実行委員長より，資料2-1に従って，実施状況が説明された。申込数（OS数，講演数）は対前年比微減だが，登録者数は1日目朝の時点で497名であり，最終的には500名は越える見込み。対予算+200名以上なので，当初予算よりは収支差額増の見込み。今回の幹事学会であるISCIEの理事会など関係者の努力によって，広告等も充実している。講演件数に比して参加者が多いのが今回の特徴では，という意見あり。土日開催は企業の方が参加しにくいと言われていたが，遠隔実施の効果か？IFAC eventでのPR効果も含め，参加者データから今後検証する。

#### ② 制御工学教員協議会（2021年）報告

桜間（京大）代表より，資料2-2に従って，同日の夕刻からの開催予定説明がなされた。出席22，委任22，会員148より，成立条件クリアの見込み。次年度代表者候補は中野先生（東大）。研究集会は大西先生（愛媛大学），IFACイベントGirls in Controlを共催。

#### ③ 第65回自動制御連合講演会計画

平田光男（宇都宮大）次期実行委員長より，資料3に従って，実施計画が説明された。開催場所は宇都宮大学 陽東キャンパス（工学部のある方），会期は2022/11/12, 13（土・日）仮押さえ済（会場費の問題で土日・大学利用以外は不可）。特別講演用のホールがmax 200名収容なのが懸念材料であり，中継などを検討。コロナ禍の状況にもよるが，技術交流会も検討

中。宇都宮大と共催予定（会場費の関係）。現在は対面開催を検討しているが、主催の機械学会では対面の可否は理事会での決定事項なので、今後適当な時期に検討されることになる。実行委員会名簿は資料のとおり。アクセスは JR 宇都宮駅から 3.5 km（徒歩 40 分）、バス利用に難あり。LRT（路面電車）の整備・駅前再開発の計画もあるが開催には間に合わない。会場概要（使用建物等）は資料のとおり。路線バス問題は要検討であり、シャトルバスの運行も考えている。昼食は近隣のショッピングモールで可。予算については、参加費は第 59 回（北九州）を参考に。会員・会員外の差を大きく。収入は今年度比では技術交流会費がプラス、収支差 100 万ほど。Web page 準備中。以上の開催計画を承認。今後は実行委員会と幹事学会にて詳細を詰めていただく。

#### ④ 制御工学教員協議会(2022 年)計画

平田光男（宇都宮大）次期実行委員長より、資料 3 に従って、あわせて説明があった。自動制御連合講演会にあわせて実施する教育研究集会を含め、中野次期代表に今後検討いただく。

##### （3）IFAC 分科会の活動について

榎木（京大）委員より報告がなされた。IFAC 本体から日本の NMO（National Member Organization）に対してサーベイがあった。制御分野の動向を含む詳細な資料の作成を行った。6 月に資料提出済、好評価、女性低比率にコメント。日本学術会議では、各分科会に対して各種資料提出が要請されており、社会に対する提言も今後検討が必要である。IFAC イベント MICNON2021（九工大・伊藤先生 NOC Chair）の開催報告。

##### （4）今後の活動計画

###### ① 本委員会の Web ページについて

本委員会・自動制御連合講演会の Web ページを自動制御協議会へ移管する話について、岡（高知工科大）委員より現状の報告がなされた。協議会の石井先生（東工大）、並木氏（SICE）にコンタクト。自動制御協議会のページがまだできていないので、そちらが立ち上がったから。

###### ② 次々回の自動制御連合講演会について

藤崎（阪大）委員長より説明があり、幹事学会について、2021（今回）は ISCIE, 2022（次回）は機械学会なので、2023（次々回）は SICE であることの確認がなされた。次回本委員会（5 月）に向けて、SICE より開催原案を提出していただくことが可能となるよう、金子（電気通信大）委員と増田（都立大）委員より働きかけていただく。

###### ③ 次回の小委員会開催予定

次回小委員会 2022 年 5 月頃を予定（ただし、次回連合講演会の開催形態の変更などがあった場合には臨機応変に設定）。

以上